

市民活動応援☆きらきら基金は、14の団体と8つのパートナー事業に、総額 549,300 円と「皆様の応援の気持ち」を届けることができました。

皆様、ほんとうにありがとうございました

市民活動応援☆きらきら基金は、11月24日(水)午後1時から6時まで、東員町の保健福祉センターにて、第4回の助成事業を行いました。

この事業開催するにあたり、ご尽力、ご協力、ご厚情、ご支援いただきましたすべての皆様、特に、開催地東員町の皆様、ほんとうにお世話になりました。心より感謝します。

また、多くの皆様からたくさんのご寄附をいただきました。

「カエル・こぶた & 小熊」の募金箱からも、ずいぶんたくさんいただきました。ありがとうございました。



第4回市民活動応援☆きらきら基金助成事業

平成 26 年 11 月 24 日 午後 1 時より 6 時まで
東員町保健福祉センター 大ホールにて実施
参加者 120 名、内寄附投票者数 83 名
14 団体、8 パートナー事業に助成(詳細は次ページ)

今回助成総額	549,300 円
前年度繰越額	72,535 円
次回繰越額	52,244 円

今年度ご寄附合計額	529,009 円 (152 口)
当日のご寄附投票額	101,400 円 (83 口)
当日を含むご寄附額	427,609 円 (69 口)
(内 募金等	40 口 170,951 円)

他に、遣い損じ葉書(2口 82 円切手 18 枚分)は基金の運営費にさせていただきました。

皆様からきらきら基金の運営への浄財です。ご寄附の領収証・感謝状などの郵送費に使う予定です。

使途限定助成金等 43,296 円

H23.6.29	3,000 円	きらきら調査協力金
H23.7.21	3,000 円	きらきら調査協力金
H24.6.14	6,300 円	きらきら助成金
H25.3.9	5,300 円	きらきら助成金
H26.2.22	8,020 円	葉書切手寄附4口換金分
H26.2.22	5,600 円	きらきら助成金
H26.11.24	10,600 円	きらきら助成金
H26.11.24	1,476 円	葉書切手寄附2口換金分

運営使途限定寄付金 3,000 円

H25.4.1	3,000 円	郵送代への指定寄附
---------	---------	-----------

14団体への助成の結果(合計 309,300 円)

- ★ 地域お助けネット 32,300 円
 - ★ いなべの里山を守る会 25,900 円
 - ★ ママスキル 25,600 円
 - ★ わくわくボランティア 21,200 円
 - ★ 劇団すがお 20,400 円
 - ★ さくらんぼ 18,200 円
 - ★ いなべ相撲甚句会 15,900 円
 - ★ ボランティアサークルわかば 21,100 円
 - ★ 桑名歴史案内人の会 16,300 円
 - ★ 紫陽花倶楽部 23,600 円
 - ★ 桑名まちかど博物館 15,500 円
 - ★ 東員障がい児者友の会 33,900 円
 - ★ 大安町おはなしの会くまのこ 28,800 円
 - ★ 市民活動応援☆きらきら基金運営委員会 10,600 円
- (按分なし)

認定特定非営利活動法人みえきた市民活動センターと、特定非営利活動法人いなべこども活動支援センター、特定非営利活動法人生ごみリサイクル思考の会が協働し、まちのファンクラブの力強いバックアップで、市民活動応援☆きらきら基金助成事業を行っています。

皆様から、この3年間に総額 1,509,644 円のご寄附をいただきました。この大切な資金を元に4回の助成事業を行い、その貴重なご寄附から、合計で64団体11事業に、総額1,457,400円の助成を受けていただきました。ご寄付の残額は、次回の助成資金にさせていただきます。ありがとうございました

8パートナー事業への助成結果(各 30,000 円 合計 240,000 円)

- ❁ 「漬物でお茶しませんか」 東員町ふらわぁ〜びれっじ運営協議会
相手先:笹尾東4丁目お茶しませんか
- ❁ 「コミュニケーションが苦手な子どものためのツール展示」 エンパワメントみえ
相手先:your ポケット・my ポケット
- ❁ 「災害時におけるアレルギー対応は??」 桑名アレルギーっ子集まれ!
相手先:桑名防災支援ネット
- ❁ 「[コサージュ][小さな花束]作りの講習会」 地域の茶の間「ひまわり」
相手先:大安町南金井地域サロン“宮美会”
- ❁ 「桑名の独自活動を行う女性達、PR & ファンドレイジングイベント」 桑名女性ネットワーク
相手先:カパンナ料理教室
- ❁ 「ナローゲージ最西端駅 阿下喜駅」掲示 北勢線の魅力を探る会
相手先:三岐鉄道株式会社
- ❁ 「東員点訳友の会といなべ地区視覚障害者協会との交流会」 東員点訳友の会
相手先:いなべ地区視覚障害者協会
- ❁ 「在宅介護者のための認知症予防プログラム」 いなべ市在宅介護者家族の会「だいふくの会」
相手先:認知症予防ボランティアかのん




♡ 特別賞 ♡

川島浩さん
(副賞助成金はありません)



ご報告・PR

- P R ☆ mama すきる(リースの予約販売PR)
- 報告 ☆ 生ごみリサイクル思考の会
- P R ☆ 多度自然育成の会(三重県環境大賞受賞)
- 報告 ☆ 地域の茶の間 ひまわり(宮美会パートナー事業)
- 報告 ☆ 笹尾民謡クラブ
- 報告 ☆ 劇団員弁川
- 報告 ☆ いなべおもちゃ病院
- 報告 ☆ あかりプロジェクト
- 報告 ☆ 防災ネットとういん・いなべ防災ボランティアの会
- 報告 ☆ みずほのおかげ市場
- 報告 ☆ 桑名女性ネット
- 報告 ☆ みのり福祉会(川戸さん代読)
- P R ☆ 宮美会(体操実演)
- 報告 ☆ エンパワメントみえ
- P R ☆ 桑名北高校ボランティア部

きらきら基金へのご寄附はこちらへ
振込先口座名

市民活動応援☆きらきら基金

口座番号 ゆうちょ銀行

00800-8-198866

一定の条件の下で、税制の優遇があります。



きらきら☆らじお (インターネットラジオ) 生放送中!

毎月第一水曜日 11:00~12:30

毎回2組のゲストに市民活動の魅力・このまちの魅力について語っていただきます。

放送を聞くには? 投稿するには?

みえきた市民活動センターホームページ



ITラジオ みんな元気!!
こちら市民活動応援局です

*スマートフォンで、放送を聞くには、インターネットで「ユーストリーム無料アプリ」と検索して、アプリをダウンロードすれば、放送を聞くことができます。

ブログ みんな元気!!こちら市民活動応援局です <http://blog.canpan.info/miekita/>

Ustream <http://www.ustream.tv/channel/みんな元気-こちら市民活動応援局です>

こちらのアドレスからもお聴きいただけます <http://bit.ly/tKvSNI>

郷土史家 西羽晃氏の歴史寄稿

幕末・維新の桑名藩シリーズ 42

平松屋(金子)寅吉

平松屋寅吉(金子寅吉とも言いますが、以下では単に寅吉と書きます)については、これまで折りに触れてきましたが、ここでまとめて書いておきます。彼は桑名藩の飛び地である越後の新道村(現柏崎市)の出身のようですが、生没年とも不詳です。幕末に横浜へ出て、貿易商となったようです。文献に初めて登場するのは、明治元(1868)年12月3日、桑名藩家老酒井孫八郎が横浜から青森行きの船に乗る際に寅吉が案内しています。次に2年3月7日に函館(当時は箱館と書きましたが)へ寅吉が来ています。函館に居た元桑名藩主の松平定敬の資金が不足しており、資金を求めて東京へ連絡をしたので、寅吉が資金を持ってきたようです。

新政府軍が函館へ攻めてくる前に、松平定敬は函館脱出をしますが、その船を手配したのは寅吉でした。函館のフランス人と交渉し、4月12日早朝に定敬はアメリカ船に乗船し、酒井孫八郎も寅吉も同乗します。酒井孫八郎は横浜で下船しますが、定敬と寅吉はそのまま上海へ行きます。定敬は上海での宿泊など独りではできなかったと思われるから、寅吉が付き添って世話をしたのでしょう。寅吉は貿易商ですから、多少の英会話はできたので船中でのアメリカ人との会話、上海での宿泊交渉をしたと思います。

定敬と寅吉は5月18日に横浜へ戻ってきました。寅吉は翌日に桑名へ向けて出発し、6月5日に桑名を発って、12日に横浜へ戻ってきています。定敬が横浜へ到着し、新政府軍に降伏する情報をいち早く桑名へ届ける使者となっています。桑名藩は占領下ですから、藩の武士たちは自由に行動できないので、民間人である寅吉が連絡役になったのでしょう。

その後の寅吉については、3年5月19日に桑名藩士の有力者たちと写真を東京で写しています。その写真は寅吉は後で控え目に写っています。6年に定敬が横浜でアメリカ人から英語を学ぶ時に、寅吉が経費を出していますし、7年に定敬がアメリカへ留学するための費用も寅吉が出しています。

7年9月には「茶売込商人 金子寅吉」の名が見えます。12年3月7日付けの横浜洋銀取引所創立証書に「神奈川県平民 横浜南仲町3丁目48番地 金子寅吉」とあり、横浜洋銀取引所の創立に参加しています。南仲町は横浜に金融界の中心地でした。14年には「南仲町2丁目45番地 平松屋金子寅吉」が両替商として記録されています。17年に共同両替所設立に寅吉が参加していますし、横浜で外国為替に携わっていました。37年7月15日に金子寅吉に旧桑名藩の藩士なみに公債を出してほしいと政府に願いを出しています。その結果は不明です。

何年か判りませんが、旧桑名藩士たちと写した写真が残っています。その写真には寅吉が真ん中で大きな顔をして写っています。

寅吉からの5代目である金子貴雄(1971年生まれ)の言では、寅吉の子の市太郎は会津松平容保の三女「きた」と結婚しています。

参考文献 西羽晃『郷土史を訪ねて』(自費出版 2001年)
バーバラ寺岡『幕末の桑名』(桑名市教育委員会 2006年)
「公文雑纂」(国立公文書館所蔵)
金子貴雄ブログ

